

令和8年度 広丘夏まつり  
第10回 短歌の里  
とうろう短歌大会

入賞歌一覧

【入賞歌の選出について】

★今年の投稿歌 803 首から、入賞歌 69 首を塩尻市広丘堅石在住の歌人である小澤婦貴子様に選出いただきました。さらにその中から「最優秀賞」と「優秀賞」を選出いただきました。

★次に、広丘商工会の塩原正幸会長、広丘公民館の宮田幸恵館長、塩尻短歌館協会の島崎勇会長長の3名が審査し、「審査員特別賞」、「ユニークな名前の特別賞」、「佳作」を選出しました。

【入賞歌のとうろうについて】

★とうろうは、8月2日から8月14日広丘夏まつり当日まで、広丘駅前商店街の十二ひとえ街路灯に取り付けられています。短歌は東京都市大学塩尻高校書道部、塩尻志学館高校書道部、田川高校書道部の皆様に書いていただきました。



令和8年8月2日  
塩尻短歌館協会  
塩尻短歌館

## 【大人経験者部門】

### 最優秀賞

初めての滑り止め付く杖を突き牡丹の庭に母は降り立つ

松本市 矢口けい子

### 優秀賞

目に見えぬ何かがあったただそこに天使がそつと手を差し伸べた

広丘堅石 二木紀美子

見上げる空はつながっているで賞

慣れたかな今日も見ている我が街と子の住む都会の天気予報を

八十二長野銀行 武居 恵

### 佳作

母逝きて西日に苗田に爪切りに鉢伏山にさようならと笑む

松本市 宮田 透

## 【大人はじめて部門】

### 最優秀賞

夏祭りを忘れない大切な優しく包んだ金魚のひとみ

広丘野村 中畠 力

### 優秀賞

短歌館すべり転びそう廊下歩みイケメン見つけ吉江孤雁様

大門 奥田好子

落とし蓋沸々見つめて一人立ち夫婦喧嘩の余韻鎮める

八十二長野銀行 清水響子

ご飯待つまんまるお目々がぎらぎらと夏にも負けないパグの食欲

八十二長野銀行 佐野邦恵

あたたかい灯で幸せで賞

胸に抱くちいささいのち灯りにてはじめて迎うる家族の夏よ

広丘郷原 谷口雄介

いつでも思い出しに来てほしいで賞

久しぶりの短歌館の土間を見て妻の今なき実家を思う

大門 中谷知三郎

感謝の気持ちを忘れずにいたいで賞

父母が静かに寝る墓地に立ち心にうかぶ檜山節考

ならやまぶしこう

大門 酒井 孝

燕と猫の姿が目に見えなくて賞

夏燕の低空飛行に猫挑むするりとかわし行ったり来たり

八十二長野銀行 荒川京子

計らなくてもすぐわかるで賞

ボタン閉め無言でわかる冬のツケ仕立てたときの私はどこへ

八十二長野銀行 久保田純平

### 佳作

風の吹く歌碑公園を歩いたら軍馬の碑の前一輪咲いて

檜川 今井昭憲

スキー場グレンデ斜面のみどり色大きくなったわらびの群生

高出 牧野

クビ周り伸びたTシャツまた着ては素肌に馴染む感触が好き

広丘堅石 三尾満子

この時期に毎年とどくハトサブレ友の気持は天国の君に

広丘野村 上原喜代子

## 【子ども小4以下部門】

### 最優秀賞

うんどうかいみんなですっかりおどるだよ心をあわして楽しんだよね

広丘小四年 岡部未来

### 優秀賞

はがぬけたろくねんいつしよありがとうまたあたらしいはまっているよ

広丘小一年 あんざいとおり

ぼくはねえみてしまったはむちゃんのあくびをみたよかわいすぎだよ

吉田小三年 水野 翼

ぶどうのね花がちいさく白色でとてもきれいなみをまってるよ

広丘小三年 安西深織

もうすぐだ妹できる嬉しいな2回目の姉はりきってやる

広丘小四年 高橋 咲

ほっぺにふれてみたくなるで賞

そっくりなぼくのいもうと 10 か月ぶにふにほっぺみるくのかおり

広丘小二年 三村健太

スズメバチはこわいで賞

スズメバチなつになったらおそってくるたかatterるみたいにぶーんぶーんと

吉田小二年 浦野 優

楽しくおせわしてほしいで賞

学校でかかりをきめてたのしいいきものがかりなれてよかった

広丘小三年 大橋由依

とてもすてきな気づきで賞

白黒のおかしぶくろに立ちどまり色は大切にがついたんだ

広丘小三年 水瀧結葵

ものまね聞いてみたいで賞

ものまねがきくちせんせいうまかったジャイアンがねいちばんうまい

広丘小三年 吉田朱希

爆速の走る姿を見てみたいで賞

爆速で走る男はここにいるマラソン十キロ地獄のマラソン

吉田小四年 上條 奏

チーターの走りはかつこいいで賞

楽しんだ運動会をハードルはチーターになりゴールを取るぞ

広丘小四年 伊藤李桜

熱中症には気をつけま賞

春がすぎ夏になったらあつすぎてスライムみたいにとけちゃうんだ

広丘小四年 福澤果歩

うさぎもおこるで賞

うさぎがねおこってるんだ鳥がじゃまでついてきたりねツンツンしてる

広丘小四年 山田陽葵

佳作

うんどう会光のダンスやったんだきらきらかがやくダンスができた

吉田小二年 小林さな

おうえんで大きな声でがんばったまつてるしせいかえるみたいだ

吉田小二年 はし本よ生

このすいかたたくとポンポン音がなるあまいかどうか知らないなあ

塩尻東小三年 赤羽帆楓

きつねがねくらいはたけをあるいてたたぬきにみえただけどきつねだ

吉田小三年 はまむねひろ

図工でねぼくだけのりゆう作ったよ名前はりゅう王さい強なんだ

広丘小三年 三村柊太

四色の子鯉が泳ぐ広い空雲のハードル跳ねて越えゆく

広丘小四年 三村理桜

スカイパーク忍びがやるね修行みたいたくさん遊び学べ忍術

広丘小四年 高木依緒里

打楽器の勉強になる新しい名前を知ったドレミパイプを

吉田小四年 花岡咲良

4年生ついに来たんだ委員会放送伝える役目を果たす

吉田小四年 川井美桜

## 【子ども小5・小6部門】

最優秀賞

六色の旗が風斬り砂けむり空に描いた鮮やかな虹

吉田小六年 奥原朱音

優秀賞

大喧嘩あもういいから家出するガサガサ漁って準備万端

広丘小五年 渡辺彩月

夏の川手を繋いでね遊んだら妹たちがえ！転んでる

広丘小五年 佐藤杏奈

この時期のゴロゴロと鳴る何かがね鉄槌のように落ちていった

広丘小五年 岩下結飛

自転車でハイスピードで走ったら周りの物が止まって見える

吉田小五年 浪越智義

春の時満開だったあの桜いつからそんな葉桜だったの

広丘小六年 御子柴靖久

せんぷうき顔を近づけ声変わる早く食べなきゃそうめんのびる

広丘小六年 松下 蓮

大晦日夜ふかししても許される年をまたぐよへびを超えたぞ

広丘小六年 鶴川 倭

蝉の音が夏の夜風と交わってふと見上げると金色の月

吉田小六年 大澤一樹

#### 審査員特別賞

六年生先生たちが圧かける六年だからできるでしよって

広丘小六年 佐藤史織

#### こころよいつかれで賞

バスケットでねスパスパと決めたんだ楽しかったよああ疲れたな

広丘小五年 小嶋瑛太

#### ずっと仲良くしてほいで賞

弟がてくてくてくと歩いてるああかわいいなずっと見てたい

広丘小五年 百瀬あかり

#### 手作り餃子食べたくなるで賞

こんがりと焼けた香りが家中にばあちゃん手作り餃子はうまい

広丘小五年 北原 穰

#### 大きな美しい虹ができたで賞

虹になれフラッグはためく空の下百人の息一つになるとき

吉田小六年 佐藤未来

#### 佳作

夜に見るふわっときれいな灯籠だ思いで残る無数の光

広丘小五年 吉田莉彩

お昼ご飯みんなで作ったオムライスシャカシャカとたまごいたよ

広丘小五年 山田優心

うちの猫お腹をぽんとむき出してぐっすり居眠りめっちゃかわいい

広丘小五年 花岡芽依

運動会ハードル走2位悔しいな0.1秒早ければ一位

広丘小五年 百瀬鈴乃

5月にね慌てん坊のカブトムシ外に出たいと虫かご脱走

広丘小六年 清水柊喜

一週間誕生日までのカウントだ物欲ゼロで口座をねだる

広丘小六年 川井澄夏

高い山美ヶ原すずしいな帰る途中で鹿を見つけた

広丘小六年 寛 優清

組体操みんなで一つの虹になる動きをそろえて一致団結

吉田小六年 鳥羽結菜

きらきらと流すホースのお水をねみんなにかけて楽しく掃除

吉田小六年 小澤花歩

ただの棒そう見えたけど楽器なのドレミのパイプボーンと響く

吉田小六年 ムヨットセイラ

夜になりドーンと大きく咲く花は心も照らす夜の宝石

吉田小六年 鷺澤咲来

#### 【子ども高校生部門】

##### 最優秀賞

帰り道早足の君を追いかけてやっと並んだ二人の歩幅

松商学園高二年 西澤結衣

##### 優秀賞

礼をして「始め」と響く声を聞き鋭き面を出鼻に決める

松商学園高二年 甲斐隼人

##### 静かな時間が流れているで賞

ゆく夏の風がやんでる教室に誰もいなくて机だけある

松商学園高二年 藤村藍登

##### 親ツバメは子育て奮闘中で賞

玄関に鋭き目をした親ツバメ春の空へと真つすぐに飛ぶ

松商学園高二年 上條太吾